



大樹

令和6年10月31日
流山市立八木南小学校



ほぼ毎日更新

プロセスと充実感

2学期も折り返し地点を過ぎました。秋の風がさわやかに感じられ、学習するにも運動するにも心地よい季節です。

先月は、本当にたくさんの行事がありました。特別な思い出がたくさんになりました。委員会の子もたちと朝礼台の近くに花壇を作りました。運動会は一日延期となりましたが、もともとの開催日には、少し涼しい日でしたがみんなでアイスを食べました。当日には、全校による大玉運びや保護者の皆様にも参加していただいた玉入れという今年ならではの競技も行いました。また、みんなで航空写真と各学級の写真の撮影を行いました。さらには、花火大会も開催でき、保護者の皆様や地域の皆様にも参観していただくことができました。そして、思いを込めて「ハナミズキ」の植樹も行いました。周年行事の実行委員会の皆様や保護者の皆様のご理解と支えがあってこそその取り組みだと実感しております。改めて感謝申し上げます。

他にも、市内音楽発表会では、子どもたちの演奏が会場に響き渡りました。「緊張した」「全然緊張しなかった」「ちょっと音はずしちゃった。でも頑張った。」等、一人一人の思いは様々でしたが、しっかりと参加することができました。

ミニバスケットボール部は、とても雰囲気がよく、このチームで試合ができるのがこれが最後、「がんばろうね」と声をかけたり、大会前日には自分たちから円陣を組んで気合を入れたりする姿がありました。とても印象的でした。

先日は、2年生が町探検に出かけました。浄蓮寺の方が次のような感想を伝えてくださいました。「小さなお子様たちが、とても礼儀正しく、こちらのつたない話をしっかり聞いて一生懸命メモを取る様子を見て、心が洗われる思いでした。大人が学ばせてもらいました。親御さんや学校の先生に伝えたいです。」こちらこそ、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

プロセスが貴重な財産です。結果は大切ですが、プロセスにドラマがあり取り組んできたことは結果に関わらず必ず力になります。学校を通して学んだり体験したりしたことが、子どもたちのこれからの「生きる力」となって、明日に、明後日に、その先の未来に繋がってほしいと願っています。社会がどんどん変化して予測困難であったとしても、相談したり支え合ったりしながら、自ら考え、判断し、行動し、心豊かにそれぞれの思い描く幸せを実現するために、これからもたくさんの人たちとつながって支え合っしてほしいと、改めて思っています。今月は、各学年の校外学習や宿泊行事が控えています。これからも引き続き変わらぬご支援ご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

流山市立八木南小学校 校長 山本亜由美



10月3日の花壇



10月30日の花壇



10月21日ハナミズキ



10月30日浄蓮寺

その他 HP
もご覧ください！